



NU-223 フォトリソグラフィ装置

アライナ:共和理研社製 K310P100S /スピナー:ミカサ MS-A100

登録ファイル

X PDL (Process Data Log) ファイル **必須です**

(以下より該当するPDLファイルをダウンロードし、**露光条件等を入力してください**)

<https://nanofab.engg.nagoya-u.ac.jp/data2.html>



露光後の試料写真 必須ではありません
(ファイル形式: .jpg, .png, .tiff)



添付ファイル



フォトマスクの .dxf等 必須ではありません

【注意事項】

- ① 試料ごとにPDLを作成してください。試料名、試料番号など後で識別できるファイル名で保存してください。
- ② 原則、試料ごとにPDLファイルを登録し、dxfなどのCADファイルを添付ファイルに入れて登録開始を押してください。
- ③ 同じdxfファイルを使用し、試料番号などでまとめられそうな場合は、同時に複数のPDLファイルを登録してもかまいません。(ユーザーの裁量で決めてください)

【例】異なるフォトマスクA or Bを用いて露光を行う場合： AのPDLを登録し、A.dxfのファイルを添付、連続登録でBのPDLを登録し、B.dxfのファイルを添付してください。

(連続登録についてはデータ登録マニュアル[6/8]を参照ください)

C.dxfのファイルを用いて、241022 #1-#4の4つの試料に露光を行う場合： 241022#1から241022#4までの4つのPDLファイルを作成し、4つのPDLファイルを同時に登録、C.dxfファイルを添付してください。



お問い合わせ hata.chiharu.n5@f.mail.nagoya-u.ac.jp

ARIM名古屋大学
加工・デバイスプロセス分野
データ登録担当：秦

2024/11/29